

学集会報告つき

- インクの堅さは、溶剤を少なめにし、油絵の具をチューブから搾り出した時ぐらいにし、ドライヤーは多めに入れた方がいい。
- 絵の具の上に載せるカバーは薄いプラスチック・フィルムが一般的だが、幅広のマスキングテープも効果的だ。粘着力があるので絵の具の広がり、はみだしを一定程度抑えることができる。同時にコロジオンのピンホールも抑えることができる。



第13回「百音の会」Flute Ensemble
2021.12.19 大田区民プラザ 小ホール
!安田さん参加の、すばらしい演奏を聴いてまいりました。!



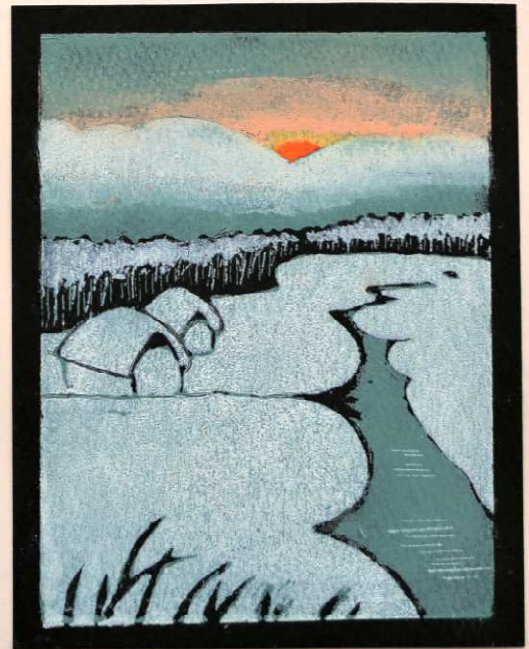
（お知らせ）

- 必要教材の確保と入手先について
 - * インターネットで入手できるものもあるので、これを活用する。
 - * 退会した松本さんに依頼できるものは引き続き必要に応じて依頼する。
 - * 当面、メジウム、ドライヤー、コンパウンドを依頼する。
- 会員の動静
 - * 石井さんが、ご主人の介護のため退会。大変残念ですが、長い間ご協力ありがとうございました。感謝申し上げます。

はんの会 事務局

〒272-0062 船橋市坪井町600-29
安田 彰 Tel・Fax 047-464-6870
ホームページ : www.hannokai.net

はんの会
No.243



2022年1月1日発行 表紙絵 小澤 薫

新年のご挨拶を申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、会員の皆様のご協力により「第35回はんの会孔版画展」を開催することが出来ました事を感謝申し上げます。また、様々な理由により会員の方が退会され、長い間ご尽力を頂いた三井さんがお亡くなりになり、大変残念な一年でもありました。

しかし、5月には第36回目の作品展が開催されます。昨年に負けないう、準備をお願いいたします。また新しい企画等ございましたら皆様と検討したいと思えます。

新年会で、皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。今年も寒さが厳しいようです。体調を崩さないようにご注意ください。

本年もよろしくお願い申し上げます。

はんの会会長 三文字 等

表紙絵 作者コメント
小澤 薫

題名 新しい夜明けの予感

- ① コロジオン原紙、黒で残すところを除きすべてグレーで刷る。
(川の淵と草は糊でふさぐ)
- ② コロジオン原紙で雪の所を描き液で抜き、すべて白で刷る。
(木の幹は鉄筆で書いて製版)
- ③ 朝日はオレンジ・黄・ピンクでぼかして刷る。

新年会について

- * 日時 1月9日(日) 12:30~15:00
- * 会場 「鉢の木」
- * 会費 5,000円(予定) 参加者9名予定

12月の学習会報告

■ 午前の部 (10:00~12:00)

○ 表紙絵11月号の解説「Stardust Night」(栗林)

手順は、12月号の「作者コメント」の通り。2Hの鉛筆による輪郭どりの1版から色毎の彩色の各版、最終の版まで、制作プロセスの順に追って、刷り見本を見せながら説明を行った。背景の空はローラーボかし、タンポによる墨絵の色合い調整など苦心の部分が披露された。クリスマスの夜の華やきを表現すべく、化粧用のグリッターと銀の箔振りを行ったが、とてもいい効果を上げていた。箔は剥れないように定着させるため、刷る前にメジウムをローラーで刷り、糊代わりにするところがポイント。



○ コロジオン原紙を使ったプラスター刷り (姫井)

午後からの各自の作業に向けて、見本作品の制作を行った。用意された制作の下絵の見本は小鳥と蝶であったが、見本作品は来年の干支・虎の顔を題材にし、黒・黄の2色で作成。

■ 午後の部 (13:00~15:00)

引き続きコロジオンを使って各自で作業。抜き液による線描後、絵の具をおいてプラスター作業を通して気づいた注意点は次の通り。

- 抜き液の多寡や抜き方には個人差があり、失敗例もあったので、慎重に手順を踏んで抜け具合を確認しながら作業を進める必要がある。
- プラスター刷りは一度に多色のインクを版貼りに置くため、インクの量と併せ、各色をどこに載せるか、細かく多色にするのか、大きく少色にするか、刷る前にあらかじめよく考えておく必要がある。

